

2022年7月19日

独立行政法人 国際協力機構（JICA）が発行する
「ピースビルディングボンド（平和構築債）」への投資について

株式会社テクノ菱和（代表者名：黒田英彦、以下「当社」という）は、このたび、独立行政法人国際協力機構（理事長：田中明彦、以下「JICA」）が発行する「ピースビルディングボンド：平和構築債（ソーシャルボンド）」への投資を決定しましたので、お知らせします。

JICAは、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として開発途上国への国際協力を行っており、JICAによる債券の発行は、日本政府からSDGs（持続可能な開発目標）を達成するための具体的施策の一つにも位置付けられています。

本ピースビルディングボンド（ソーシャルボンド）により調達された資金は、JICAの実施する有償資金協力事業のうち、紛争・内戦により影響を受けた（受けている）国・地域等に対する人道支援、紛争後の復興・復旧、紛争の発生・再発防止・平和の促進等を支援する新規および実施中の事業に充当される予定です。当社はこの投資を通じてSDGsの目標16「公正、平和かつ包摂的な社会を推進する」の達成に貢献します。

今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、収益性の確保のみならず、社会的使命・役割を十分に実施して参ります。

〈本債券の概要〉

債券名	第66回国際協力機構債券
年限	10年
発行額	110億円
発行日	2022年7月22日



SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのことです。